

4年ぶりの“グミの日”リアルイベントを原宿で開催！ カンロ「グミ文化祭」に出展 ～ピュレグミ推しカラー総選挙などのイベントを実施～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、日本グミ協会やグミメーカー・ブランドと共に、9月3日の「グミの日」を盛り上げるべく「GUMMIT（グミット）」を結成し、活動を行っております。今年のグミの日、2023年9月3日（日）は原宿で開催される日本グミ協会主催の「グミ文化祭」に出展いたします。



《グミ好きのための “グミの日”リアルイベント「グミ文化祭」を4年ぶりに開催！

カンロのグミブランド「ピュレグミ」や「カンデミーナグミ」を楽しめる参加型企画も実施》

日本グミ協会は4年ぶりのリアルイベントとして「グミ文化祭」を「PLAT SHIBUYA」にて2023年9月3日のグミの日を開催いたします。イベントでは参加メーカーの商品があたる“グミ引き”や“利きグミチャレンジ”、“利きグミ講座”などグミ好き楽しめるイベントになっています。各メーカーブースもあり、カンロも出展いたします。

カンロのブースでは、当社を代表するグミブランドである“ピュレグミ”と“カンデミーナグミ”の世界観を楽しめる「ピュレグミ推しカラー総選挙」と「カンデミーナグミ型お絵描きボード」の参加型企画を実施します。ピュレグミは2021年より各味5色のカラーパッケージ展開をしており、その日の気分や好みに合わせて選ぶことができると大変ご好評いただいております。「ピュレグミ推しカラー総選挙」では、カラーパッケージの総選挙を実施し、ご参加いただいた方には推しカラーのピュレグミステッカーをプレゼントいたします。カンデミーナグミは、ハードな食感を提案するエンターテインメントグミとして波型やパズル柄、矢印型などこれまで様々なグミの形をしたシリーズ商品を発売してきました。「カンデミーナグミ型お絵描きボード」は、こんな形のカンデミーナグミを食べたいというアイデアを絵に描いていただく企画になっており、参加者には、「ダイナミックカンデミーナグミ」のつかみ取りにご参加いただけます。※いずれもなくなり次第終了

■「グミ文化祭」概要

会場 : PLAT SHIBUYA
(東京都渋谷区神宮前 6-27-8 エムズ原宿 B1)
日程 : 2023年9月3日(日)
時間 : 10:00~16:00
入場 : 自由※一部抽選

■GUMMIT (グミット) とは

GUMMIT

Kasugai Kabaya Kanro HARIBO UHA 味覚糖 ニッポンエール 日本グミ協会
Japan Gummy Association

GUMMIT とは、日本グミ協会とグミ・キャンディーを扱う、7つの企業・ブランドからなる「グミのサミット」です。2017年より、「9月3日のグミの日」を通して、GUMMIT だけができる、グミならではの魅力を発信しています。

GUMMIT 特設サイト <https://gummysday.jp/>

■ピュレグミとは

『ピュレグミ』は、2002年の発売以来、幅広い世代の方からご支持いただいているカンロの人気商品です。フルーツのおいしさを引き出す“すっぱいパウダー”と独自の“果肉食感”により、噛むほどにフルーティーな甘すっぱいおいしさが広がり、食べた瞬間こころが晴れるように、ちょっとハート（気持ち）があがるハート型のグミです。



ピュレグミブランドサイト <https://kanro.jp/pages/pure/>

ピュレグミ公式 Twitter @kanro_pure https://twitter.com/kanro_pure

ピュレグミ公式 Instagram @kanro_pure_photo https://www.instagram.com/kanro_pure_photo/

■「カンデミーナ」とは

「カンデミーナ」は、他に類を見ない形でハードな食感を提案する、エンターテインメントグミ。2013年の発売以来、ハード食感好きのグミユーザーに親しまれ売上が拡大し続け、2019年にはブランド合計の販売金額が20億円を突破！カンロにおいてピュレグミに次ぐグミブランドとなると共に、グミ市場の成長にも貢献しております。

カンデミーナグミブランドサイト <https://kanro.jp/pages/candemina>



「カンデミーナグミ スーパーベスト」

噛むほどクセになるハード食感グミ
人気のある3種の炭酸飲料味で楽しめます！

＜カンロ展開ブランド＞



■「カンロ」会社概要

社名：カンロ株式会社
代表：代表取締役社長 村田 哲也
所在地：東京都新宿区西新宿3丁目20番2号 東京オペラシティビル 37階
創業：1912年(大正元年)11月10日
事業内容：菓子、食品の製造および販売
上場市場：東証スタンダード市場（証券コード 2216）
URL：コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>

当社は1912年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクレーパーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けグミの先駆けでありグミの売上トップブランド※2である「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへつながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

昨今は、中期経営計画 2024 で目指す姿として掲げる「人と社会の持続可能な未来に貢献する パーパスドリブン企業」の実現を目指し、戦略の中核に据えている「人材」への取り組みも強化しています。2023年3月には健康経営への取り組みが評価され、経済産業省が推奨する「健康経営優良法人 2023」に認定されました。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場

2022年4月～2023年3月累計販売金額ブランドランキング

※2 株式会社インテージ SRI+ グミ市場 2022年1～12月累計販売金額ブランドランキング

■ パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロはこの世界にもっと
「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を
つくっていきます。

カンロは、2022年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。